

コロナ禍の新たな働き方に クラウドなどのITツールを推奨

税理士法人シマ会計

札幌市白石区東札幌4条6丁目4-12 メモリアル88ビル2階
☎011・887・8058 <https://www.shimatax.com/>

税理士法人「シマ会計」は、会計業務から財務コンサルタントまで手がけており、企業の節税から売り上げ拡大に尽力。黒字化を支援している。

その一貫としておこなっているのが業務の効率化。企業に対してクラウドサービスの導入やさまざまなコミュニケーションツールなどITの活用を促進。いまや働き方改革に欠かせない取り組みでもある。

例えば、中小企業のバックオフィ

ス業務には、「給与計算」「請求書の作成」「経費清算」といったものがある。大半は紙での保存、目視や手入力、人海戦術で作業を実施。アナログでわずらわしく、長時間労働の温床ともなっている。

島元宏忠代表は「これらの業務をクラウド化することで、すべて自動でおこなうことができます。個別に会計や給与計算ソフトをそろえたり、帳簿作成業務を外部に委託するなどより安いケースもあります。労働力不足と人件費の高騰も補えます」と強調する。

さらに、銀行

口座などと連携することが可能で、売り上げなどのデータを見える化。素早い経営判断につながることもできる。

「クラウド化で、業務効率化はもちろん、さまざまな経営上のメリットを生みます。生産性を向上させるといふ本来の意味での働き方改革を実行することができる」と島元宏忠代表。

このほか「電話の応対」など社内連絡をすべて「チャットワーク」(ビジネス向けチャットシステム)に限定することも推奨。これによって伝言や折り返し連絡、留守電、メモ書きなどが不要になり、限られた時間をより有効に活用できるという。

の魅力にもなります」と島元代表。またコロナ禍での新しい勤務態勢にも活用できる。

コロナ禍の現在は、多くの企業が在宅勤務や時間差出勤などを余儀なくさせている。社内社員が集まる機会が減ったことで、会議はもちろん、簡単な打ち合わせもしにくくなった。また、社外からの問い合わせなどへの対応も時間がかかるようになっていく。

地下鉄東西線白石駅から至近の
メモリアル88ビルに入居



働きやすいオフィス環境を構築

シマ会計では、これらのシステムの普及活動をおこなうほか、自らも積極的に導入。事務所の働き方改革に取り組んでいる。

「無駄な作業を減らすことは、働きやすい環境づくりにつながる。採用活動に向けた自社

ワークは、少人数かつ非接触で作業が可能。ニューノーマル時代の新しいシステムといえる。「ITの導入は人を減らすためではありません。人でなければできない仕事に振り分けるといふ人的資源の有効活用です。コロナ禍の企業経営をサポートしていきます」と島元代表。



島元宏忠代表